

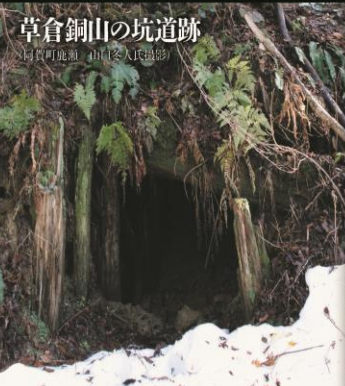
阿賀野川  
えとこだ  
プロジェクト

貴重な写真でたどる

# 明治・大正・昭和の日本、近代産業をめぐる光と影

新潟県 (制作) 一般社団法人 かがのかわ 環境学舎

～財閥と鉱山、化学産業の台頭、そして石油の時代へ～



## 日本の近代産業の変遷と 阿賀流域における光と影をたどる

昭和20～30年代に集中して発生した、高度経済成長期を象徴する四大公害病。その原因を分類すると(1)明治期の財閥による鉱山開(2)大正から昭和初期にかけて化学産業を主とした新興コンツェルンの台頭(3)戦後の財閥を中心とした石油化学産業の隆盛がある。ここでは、産業の光と影の痕跡が阿賀流域ではどのように刻まれてきたのか確認します。

開催期間

5月20日(水)～6月21日(日)

時間

9:30～16:30 休館日:月曜日

会場  
お問合せ先

県立環境と人間のふれあい館

新潟市北区前新田字新々団乙364-7  
TEL 025-387-1450 FAX 025-387-1451

観覧無料

主催●県立環境と人間のふれあい館

